

令和二年度 学校経営計画に対する自己評価(最終報告)

輪島市立輪島中学校

重点事項	評価内容	評価の観点	担当	評価基準	項目数値	評価	改善策等
確かな学力	輪島中授業スタイルの確立	教師は授業で課題を提示し、振り返る活動をしている ア あてはまる イ どちらかといえばあてはまる ウ どちらかといえばあてはまらない エ あてはまらない	授業づくり部	生徒アンケート(2項目平均) A…ア 80%以上 B…ア+イ 90% C…ア+イ 80%以上 D…ア+イ 80%未満	ア 66.7% イ 30.5% ウ 2.8% エ 0%	ア 66.7% ア+イ 97.2% 判定 B	授業最初の課題提示と終末の振り返り(適用問題)の流れ(輪島中スタイル)を今後も継続する。
		教師は授業でQボードを使っている ア あてはまる イ どちらかといえばあてはまる ウ どちらかといえばあてはまらない エ あてはまらない		生徒アンケート A…ア 80%以上 B…ア+イ 90% C…ア+イ 80%以上 D…ア+イ 80%未満	ア 55.0% イ 37.6% ウ 7.4% エ 0%	ア 55.0% ア+イ 92.6% 判定 B	Qボードの使用:100%(教師アンケート) Qボードの言葉やタイミングを再考して内容の充実を図る。
		授業の中で話し合う活動をしている ア あてはまる イ どちらかといえばあてはまる ウ どちらかといえばあてはまらない エ あてはまらない		生徒アンケート A…ア 80%以上 B…ア+イ 80%以上 C…ア+イ 70%以上 D…ア+イ 70%未満	ア 32.8% イ 53.5% ウ 13.7% エ 0%	ア 32.8% ア+イ 86.3% 判定 B	学び合いの前後の指導のタイミングと内容を工夫する。
		ICTを活用している ア できている イ ほぼできている ウ あまりできていない エ できていない		教師アンケート A…ア 80%以上 B…ア+イ 80%以上 C…ア+イ 70%以上 D…ア+イ 70%未満	ア 88.0% イ 4.0% ウ 8.0% エ 0%	ア 88.0% ア+イ 92.0% 判定 A	GIGAに備えて、授業や課題での活用場面例を考える。
学習規律の徹底 授業の約束4か条の徹底	授業の約束4か条の徹底	授業の約束4か条を守っている ア 守っている イ だいたい守っている ウ あまり守っていない エ 守っていない	基盤づくり部	生徒アンケート A…ア 80%以上 B…ア+イ 90% C…ア+イ 80%以上 D…ア+イ 80%未満	ア 55.9% イ 32.0% ウ 9.7% エ 2.4%	ア 55.9% ア+イ 87.9% 判定 C	授業の約束4か条 ・着ベル達成率…96.9% ・相手に伝わる挨拶…83.1% ・授業前の学習準備…95.3% ・態度(ONの姿勢)…76.4% 担任、生活委員会からの呼びかけと授業中の指導を継続していく。
		生徒に学ぼうとする姿勢がみられる ア あてはまる イ どちらかといえばあてはまる ウ どちらかといえばあてはまらない エ あてはまらない		学校公開アンケート A…ア 70%以上 B…ア+イ 80% C…ア+イ 70%以上 D…ア+イ 70%未満	ア 27.6% イ 62.1% ウ 6.9% エ 3.4%	ア 27.6% ア+イ 89.7% 判定 B	
英語検定合格の取組	英語検定合格率(目標) 1年5級 80%(87人) 2年4級 70%(88人) 3年3級 50%(69人)	基盤づくり部	全校の目標達成率 A…70%以上(256人) B…60%以上(219人) C…50%以上(183人) D…50%未満		220人 60.1% 判定 B	1年5級以上79人 71.6% 2年4級以上70人 56.8% 3年3級以上71人 55.2%	

重点事項	評価内容	具体的な取組	担当	評価基準	項目数値	評価	改善策等
確かな学力	家庭学習の取組	家庭学習目標時間の達成率 1年70分 2年80分 3年90分	基盤づくり部	家庭学習時間調査 A…80%以上 B…70%以上 C…60%以上 D…60%未満		1年 67.9% 2年 84.0% 3年 72.2% 判定 B 学校 74.7%	学習時間は2,3年生で伸びが見られる。1年生へ継続した働きかけを行う。
たくましい豊かな心 豊かな心 体力と気力	清掃活動への取組	時間いっぱい清掃に取り組んでいる ア できている イ だいたいできている ウ あまりできていない エ できていない	生徒指導部	生徒アンケート A…ア 90%以上 B…ア+イ 90%以上 C…ア+イ 80%以上 D…ア+イ 80%未満	ア 57.6% イ 38.6% ウ 2.4% エ 1.4%	ア 57.6% ア+イ 96.2% 判定 B	生徒会(執行部・美化委員会)によるチェック結果発表を継続して行う。
	自治的・自発的な生徒会活動	生徒会は活発に活動している ア そう思う イ だいたいそう思う ウ あまりそう思わない エ 思わない		生徒アンケート A…ア 90%以上 B…ア+イ 90%以上 C…ア+イ 80%以上 D…ア+イ 80%未満	ア 50.8% イ 39.9% ウ 7.9% エ 1.4%	ア 50.8% ア+イ 90.7% 判定 B	委員会や学級会に先月の反省を生かす。生徒の活動の様子を掲示物にして生徒に伝える活動を継続する。
	挨拶ができる	すすんで挨拶をしている ア できている イ だいたいできている ウ あまりできていない エ できていない		生徒アンケート A…ア 60%以上 B…ア+イ 80%以上 C…ア+イ 80%以上 D…ア+イ 80%未満	ア 36.6% イ 44.9% ウ 16.0% エ 2.5%	ア 36.6% ア+イ 81.5% 判定 B	保護者と生徒の挨拶運動と生徒会の挨拶運動を継続し、教師からの積極的な挨拶、授業の約束4か条を徹底する。
	ヘルメットの着用	ヘルメットを着用している ア できている イ だいたいできている ウ あまりできていない エ できていない		生徒アンケート A…ア 90%以上 B…ア+イ 90%以上 C…ア+イ 80%以上 D…ア+イ 80%未満	ア 71.6% イ 22.2% ウ 4.3% エ 1.9%	ア 71.6% ア+イ 93.8% 判定 B	ヘルメット大作戦の実施と下校指導を継続的に取り組む。
信頼される学校づくり	授業・行事の公開と保護者の参加	授業参観や行事に参加しましたか ア 3つ以上参加 イ 2つに参加 ウ 1つに参加 エ 参加していない	教頭	保護者アンケート A…ア 50%以上 B…ア+イ 50%以上 C…ア+イ 40%以上 D…ア+イ 40%未満	ア 14.6% イ 54.8% ウ 17.4% エ 13.2%	ア 14.6% ア+イ 69.4% 判定 B	学期末懇談会と11,2月授業参観の回答ホームページ・たより・メール配信等を活用して、行事の周知を図る。
多忙化取組改善	教職員の働き方に関する意識改革	時間外勤務時間の月80時間を下回る割合	主幹	勤務時間調査 A…90%以上 B…70%以上 C…50%以上 D…50%未満		97.7% 判定 A (30人, 4~1月)	80時間以上超過 4月 0人 9月 1人 1月 0人 5月 0人 10月 1人 6月 1人 11月 1人 7月 1人 12月 1人